

.....様

説明日.....年.....月.....日

担当薬剤師.....

## ★治療について

レジメン名	1コースの期間	診療科	適応疾患	コース数	コース開始日
FOLFIRI14	14日間	外科・内科	結腸・直腸がん	コース目	

## ★治療スケジュール

以下の治療スケジュールで繰り返し行います。症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

投与順	投与経路	薬品名	投与量 投与時間	実際の 投与量	実施日	
					1	2~14
1	点滴 静注	グラニセロン (吐き気止め)	3mg/100mL 30分	3mg/100mL	●	
2	点滴 静注	イリノテカン 生理食塩液250mL	150mg/m <sup>2</sup> 2時間	mg	●	
2	点滴 静注	レボホリナート 5%ブドウ糖注250mL	200mg/m <sup>2</sup> 2時間	mg	●	
3	点滴 静注	フルオロウラシル 生理食塩液50mL	400mg/m <sup>2</sup> 全開で	mg	●	
4	持続 静注	フルオロウラシル 生理食塩液50mL	2400mg/m <sup>2</sup> 46時間 携帯型デイスポンザブル注入器使用	mg	●	

## ★注意事項など

この用紙は、かかりつけ医や保険調剤薬局の薬剤師へご提示ください。

## ★保険調剤薬局薬剤師の方へ

服薬状況や副作用等報告事項がありましたら、「患者情報連絡書」にて報告をお願いします。

「患者情報連絡書」: 碧南市民病院HP→部門紹介→薬剤部→薬薬連携に掲載

FAX(地域連携室): 0566-46-3774

【緊急時連絡先】碧南市民病院 薬剤部 TEL: 0566-48-5050(代表)



### ● 口内炎

治療開始1週間ほどで口の中や歯肉がしみる、ひりひりする、赤くなるといった症状が出ることもあり、うがい薬や口腔用の軟膏を使うことがあります。痛くて食事がとれない場合は、病院へ連絡して下さい。

⇒こまめにうがいや歯みがきをして、口の中を清潔に保って下さい。

### ● 倦怠感

治療開始2、3日後に症状があらわれることがあります。また、治療が継続することで徐々に出てくることもあります。症状が強い場合には、お薬で対応することがあります。

⇒無理に動こうとせず、安静にして様子を見て下さい。

### ● 皮膚症状

手のひらや足の裏が赤くはれたり、皮膚や爪が黒くなったりすることがあります。皮がめくれたり、ヒリヒリ・チクチクするような痛みがある時は主治医に申し出て下さい。

## ★すぐに連絡をいただきたい副作用

★「便が泥状か、完全に水のようにになっている」、「すぐに便意を感じるまたはしぶり腹がある」、「さしこむような激しい腹痛がある」、「トイレから離れられないほど頻回に下痢をする」、「便に粘液状のものが混じっている」(下痢)

★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。(間質性肺炎)

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。碧南市民病院 (代表)0566-48-5050